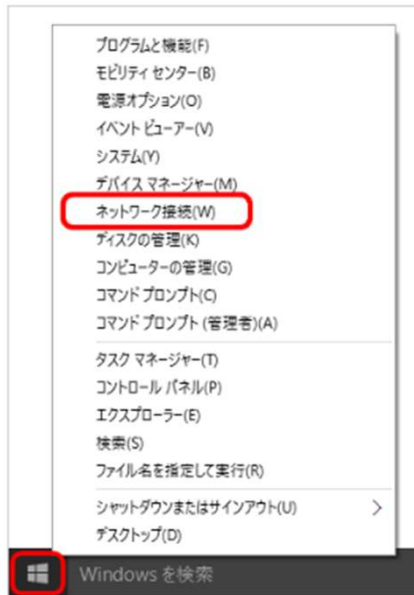


■マルウェア不正通信ブロック機能解除方法 (Windows10)

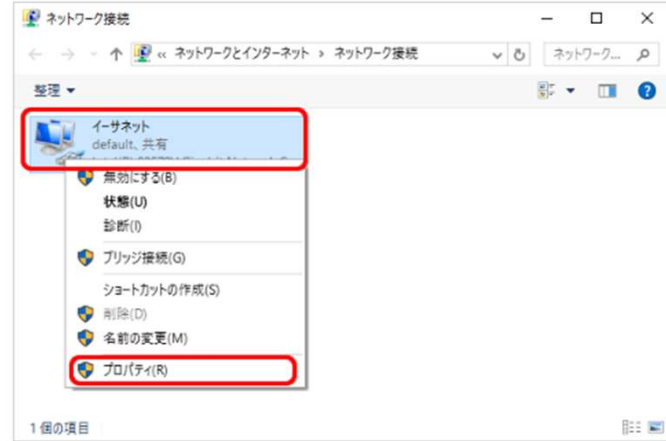
STEP1

1. [スタート] を右クリックしてメニューを表示し、
[ネットワーク接続]を選択します



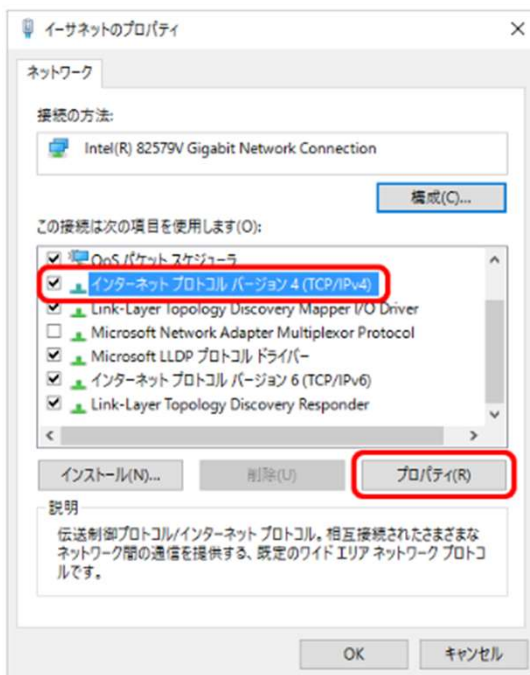
STEP2

1. [ネットワーク接続]画面が表示されます
ご利用の接続を右クリックし、[プロパティ]を選択します



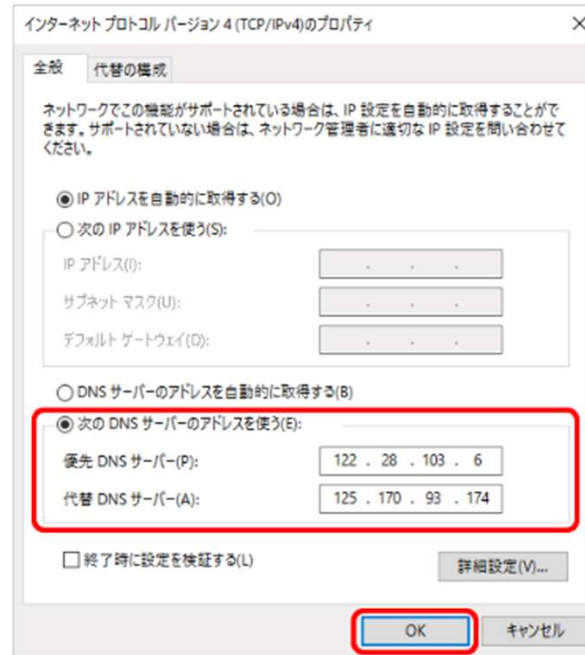
STEP3

- 1 選択した接続のプロパティ画面が表示されます
[インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)]に
チェックが入っていることを確認し
選択して[プロパティ]をクリックします



STEP4

1. [インターネット プロトコル
バージョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ]画面が表示されます
下記の表を参照してサービスご利用地域に合わせて
設定を変更し、[OK]をクリックします



	東日本で ご利用の場合	西日本で ご利用の場合
次のDNSサーバーの アドレスを使う	選択する	
優先DNSサーバー	122.28.103.6	125.170.93.174
代替DNSサーバー	125.170.93.174	122.28.103.6

■マルウェア不正通信ブロック機能解除方法 (Windows10)

STEP5

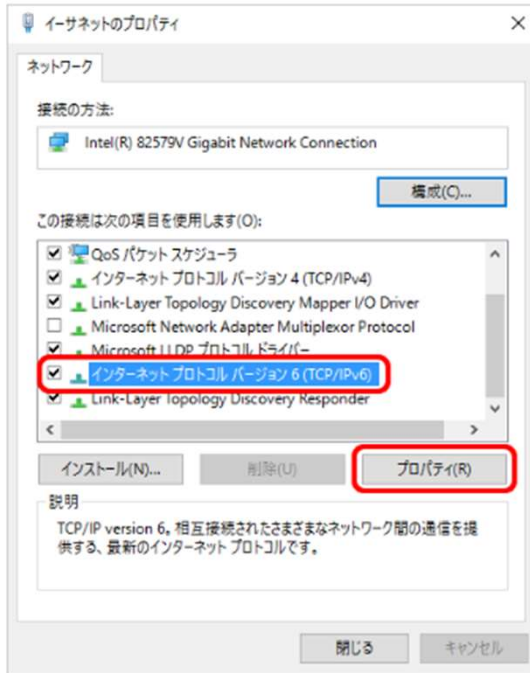
1.接続のプロパティ画面に戻ります

[インターネット プロトコル バージョン 6(TCP/IPv6)]に

チェックが入っていることを確認し、

選択して[プロパティ]をクリックします

※ IPv6接続をご利用でない場合は、STEP7へお進みください



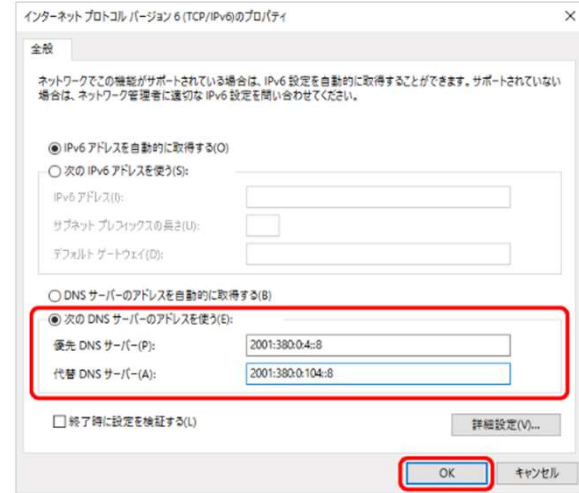
STEP6

1. [インターネット プロトコル

バージョン 6(TCP/IPv6)のプロパティ]画面が表示されます

下記の表を参照してサービスご利用地域に合わせて

設定を変更し、[OK]をクリックします



	東日本で ご利用の場合	西日本で ご利用の場合
次のDNSサーバーの アドレスを使う	選択する	
優先DNSサーバー	2001:380:0:4::8	2001:380:0:104::8
代替DNSサーバー	2001:380:0:104::8	2001:380:0:4::8

STEP7

1.接続のプロパティ画面に戻ります

[閉じる]をクリックし、設定完了です

